

タバコ問題首都圏協議会 選

2022年1月～12月 タバコ問題重大ニュース

【社会編】

- 1月17日：国際自動車（西川洋志社長・港区）が、聖路加国際病院に、非喫煙乗務員のみが入場可能なタクシー専用乗り場「Hospitality Taxi Spot」を開設。（Taxi Japan・1/30）
- 1月18日：板橋区の町会や自治会、老人クラブなどの「エコポリス板橋下赤塚地区環境行動委員会」と地元の中学生在が協力してバス停での禁煙を呼び掛けるポスターを作成。（東京・1/28）
- 1月23日：JR宇都宮線電車内の喫煙を注意した高校生が、殴る蹴るの暴行を受け、宇都宮市のホストクラブ従業員宮本一馬容疑者を逮捕。（産経・1/25／東京・1/27／日刊ゲンダイ 1/31 など）
⇒7月19日：宮本一馬被告に、宇都宮地裁栃木支部が懲役2年の実刑判決。
- 2月24日：北九州市で、吸い殻ポイ捨て1800本の男を廃棄物処理法違反で検挙。（毎日 2/25）
- 4月19日：全国ハイヤー・タクシー連合会が委員会開く。席上、福島県タクシー協会いわき支部の門馬成美委員が「イエロー・グリーンキャンペーン」を提唱。（東京交通新聞・4/25）
★「イエロー・グリーン・キャンペーン」＝長崎県佐世保市で始まった受動喫煙を無くしたいという運動のシンボル・カラー。福島県いわき市の齋藤道也医師が取り入れて、県内の医療機関や、企業・団体に働きかけている。
- 8月18日：甲子園の高校野球準々決勝、九州学院と聖光学院戦で、熊本の井手順雄県会議員が、アルプス席で喫煙と飲酒を行い、テレビの情報番組でも大きく報道。（スポーツニッポン 9/13）
⇒昨年12月、井手県議がタクシーを利用した際に、ドライバーに対し「うち殺すぞ」などと暴言を吐き、マスコミに大きくとりあげられた結果、辞職のやむなきに。
- 8月29日：東京地裁は、改正健康増進法に対し「喫煙者の権利を不当に制限している」として訴えた八王子市の男性の訴えを棄却した。（北海道新聞・9/7）
- 10月28日：9年前の「餃子の王将」社長射殺事件で、工藤会幹部・田中幸雄容疑者（服役中）を逮捕。犯行現場のタバコの吸い殻がDNA鑑定で決め手となった。（各紙）
- 12月08日：米電子たばこメーカーのジュール・ラブズは、複数の州・自治体や消費者などの原告の訴訟5000件で和解。和解金の額など具体的な内容は非公開。（日経 12/8）
- 12月14日：ニュージーランド 紙たばこ消滅へ 法改正、成人後も喫煙不可（神奈川新聞 12/14）
⇒2009年以降に生まれた者にタバコを吸わせない法律を賛成多数で可決。
- 12月15日：「防衛財源 自民税調幹部が大筋合意―法人税・所得税・たばこ税」（朝日・夕刊 12/15）
- 12月16日：岐阜県高山市の田中明市長が、自宅前の側溝にたばこポイ捨ての動画を投稿されていたことが判明。市長は15日記者会見を開き、ポイ捨てを認めて謝罪。（東京・夕刊 12/16）

【活動編】

- 1月20日：「埼玉タバコと健康を考える会・定例会」オンライン開催。（以後、原則として隔月第2木曜日オンライン開催）
- 1月22日：「無煙社会をめざす会・定例会」開催。（以後、原則として毎月第3土曜日オンライン開催）
- 1月30日：「タバコ問題を考える会・千葉」第24回総会・記念講演会開催。以後、原則として毎月第3または第4木曜日に定例会（オンライン）開催。
- 2月26日：「日本禁煙推進医師歯科医師連盟・学術総会」静岡市医師会館で開催。（27日まで）
- 3月10日：「健康日本21」第24回総会に出席。
- 5月29日：「タバコ問題首都圏協議会」主催「世界ノー タバコデー イベント」オンライン開催。
- 10月01日：「リレーフォーライフ東京上野」（上野公園）開く。石田雅彦氏が加熱式タバコについて講演。
- 10月29日：「第16回日本禁煙学会学術総会」大阪・関西医科大の協力でオンライン開催。（30日まで）
- 11月28日：日本禁煙学会が、新型コロナウイルスと喫煙の密接な関係について、タバコ会社と日本政府に「喫煙をしていると重症化しやすい」「ワクチンの効果が薄い」など警告文を送った。
- 12月11日：「タバコ問題首都圏協議会望年会」開催／講演：松沢成文、岡本光樹、大和浩氏他。

【論説・解説・投書編】

- 2月17日：「たばこ 悪影響は地球規模」—3年前からたばこの吸い殻を拾って、ほぼ毎日ツイッターに投稿。渡辺文学さん。朝の30分間、袋とトングを手に次々と。(朝日「環境」：2/17)
- 3月08日：「コトバとデータ」日本「優」二つ後れ。(WHOが提唱した「MPOWER」の評価)(朝日：3/8)
- 4月09日：「JTが直面するロシアのジレンマ」(週刊ダイヤモンド 4/9-16日合併号)
- 5月05日：「未来の大阪 with たばこ政策 賛か否か」(アサヒ芸能 5/5)
- 6月11日：「タバコ問題 二つの報告」—世界禁煙デー&MASH イベント(しんぶん赤旗 6/11)
- 7月07日：「喫煙率下げ止まり 対策急務」(読売 7/7)
- 7月11日：「加熱式タバコ 受動喫煙調べた」(しんぶん赤旗 7/11)
- 8月26日：「NZ たばこが消える」「生涯禁煙法」年内にも(北海道新聞 8/26 夕刊)
- 8月31日：「加熱式たばこのリスク懸念」—中川恵一(日本経済 8/31 夕刊)
- 10月01日：「ニコチンは嗜好品ではなく依存性薬物」(世論時評 10月号)
- 10月04日：「タバコと若者 海外で断つ動き」(毎日 10/4 夕刊)
- 10月31日：「電子・加熱式タバコ 禁煙に効果？」(しんぶん赤旗 10/30)
- 11月08日：「加熱式タバコ 口腔衛生改善に寄与？」(しんぶん赤旗 11/9)
- 12月03日：「ハームリダクションを考える」(産経 12/3) ※《巧妙なPM社の広告の疑い》
- 12月05日：「洋の東西で変わる発がん原因」—中川恵一(毎日 12/5)
- 12月05日：「たばこ流通 やめるべきだ」／中学生・上野香月(神奈川「自由の声」 12/5)
- 12月06日：「子どもの受動喫煙 防ごう」—家庭では室内終日禁煙を(東京：12/6)
- 12月07日：「水たばこにも健康リスク」／(毎日 12/7)
- 12月07日：「加熱式たばこ 妊娠中使用で 子のアレルギーリスク増」(東京 12/7・夕刊)
- 12月22日：「加熱式たばこ 乳幼児の誤飲注意」／(東京・夕刊 12/22)
- 12月26日：「自転車乗り喫煙危険」／河合博行(東京「発言」 12/26)

【JT新聞広告】(顕著にみられた11月~12月分を記録)

- 11月15日：「メビウス」JT カラー全5段広告(朝日、毎日、読売、産経、日経、東京)
- 11月15日：「ひといき習慣 #02」JT カラー全面広告(日刊ゲンダイ)
- 11月17日：「メビウス」JT カラー全面広告(日刊ゲンダイ)
- 11月18日：「喫煙所推進広告」JT カラー全5段広告(毎日)
- 11月20日：「将棋日本シリーズ」JT カラー全面広告(朝日、毎日、読売、産経、日経、東京)
この広告は、全国各地のブロック紙、地方紙にも掲載された。
- 11月27日：「ひとのときを想う JT」カラー全面広告(読売)
- 11月28日：「ひとのときを想う JT」／モノクロ全面広告(日刊ゲンダイ)
- 12月01日：「ひといき習慣 #04」JT カラー全面広告(日刊ゲンダイ)
- 12月03日：「ploom X」JTのカラー全面広告(日刊ゲンダイ)
- 12月10日：「ploom X」JTのカラー全面広告(日刊ゲンダイ)
- 12月13日：「MEVIUS ORIGINAL」JT カラー全5段広告(朝日、産経、日経、東京)
- 12月14日：「MEVIUS ORIGINAL」JT カラー全5段広告(毎日)
- 12月16日：「いい毎日は、いいひといきから」JT カラー全面広告(日刊ゲンダイ 12/16)